

# ～自転車で熊野を一周～『クマイチ KUMAICHI』プロジェクト

**1 事業主体** 紀南エリアサイクルツーリズム協議会  
(上富田町、すさみ町、白浜町、古座川町、(株)南紀白浜エアポート)  
一般社団法人紀州くちくまの未来創造機構

**2 全体事業費** 21,230千円(うち元気プロ5,000千円)

## 3 目的

昨今のサイクルツーリズム人気を踏まえ、紀南エリアの市町村及び関係団体が広域的に連携し、「クマイチ」及びその魅力の発信、並びに、自転車で周遊するツーリズムを確立することで、国内外からの交流人口の増加や地域経済の活性化につなげる。



## 4 取組内容

### **(1) 「クマイチ」コンテンツの造成と受入体制の強化** 【9,220千円】(うち元気プロ 2,100千円)

#### ◆地域内の周遊の促進と消費拡大

- ①世界遺産やジオパークの魅力を感じられる自転車旅行商品の造成
- ②クマイチサイクリングマップの作成
- ③紀南エリアの魅力に触れるクマイチ・スタンプラリーの実施及び「クマイチ完走証」の発行
- ④国内トップレベル競技者による競技者向けのトレーニングコースの検証、マップ作成

#### ◆受入体制強化による新たな需要の確保

- ⑤インバウンド対応を進めるため、英語の話せるサイクリングガイドを養成
- ⑥設備拡充による受入体制強化

### **(2) 「クマイチ」の国内外への情報発信** 【10,210千円】(うち元気プロ 2,300千円)

- ①国内外の自転車フェスティバル・商談会への出展
- ②モニターツアー、シンポジウム等サイクリングイベントの開催
- ③英語版のインターネット情報サイトの構築
- ④サイクリングに親しむ台湾女性向けのモニターツアーの開催
- ⑤JAL機内プロモーションCM動画の作成・配信によるプロモーションの展開
- ⑥JALアンバサダーによるクマイチの情報発信

### **(3) 「クマイチ」の普及と交流促進** 【1,800千円】(うち元気プロ 600千円)

- ①各大学、学校のクラブ・サークル等競技者への合宿誘致、交流促進
- ②地域住民との交流を盛り込んだ体験メニューの造成
- ③地域のサイクリング大会との連携や各種イベントへの出展等
- ④元全日本の競技者を講師に招き、地域住民向けの自転車安全教室の開催



## 5 目標

	令和4年度		令和7年度
①観光客数(当協議会エリア内)	4,447千人	→	5,000千人
②スタンプラリー参加者数	0人	→	1,000人
③クマイチ完走証の発行数	0	→	200
④サイクルツーリズムに係る消費額	15,000千円	→	27,000千円